

一連の最後は少し上へ外へ向ける上うし。しかし、この言葉を強調する。体言止めは門をあける。

・イメージや思い
夫の工謹朗

၁၂၆၁။ မြန်မာရွေ့ကျင်းမှုမြတ်စွာမြန်မာအား မြန်မာနိုင်ငံ၏ အမြန်မြန်မာ ဖြစ်ပါသည်။

100

2

詩の中で印象に残った言葉や表現と、なぜ印象に残ったのか理由を書いて。)

B 脳の奥で、いとほがほべんでいく優しい世界

B 「胸の奥で／＼とばがはへへとでる憂しい世界」

波の底に立つ大きな「海」の眠るところ

A 「空の上に立てる」とは書いた方が空が描かれてる。」
1次の部分、次の関係でひ畳み書きを庄ぞう。

詩の中で使われていてる表現技法を抜き出せ。 1

A
【目標】詩の表現の工夫や内容を捉え、感じが伝わるかの判断観
見えてないだけ

4 登場人物の中から一人を選び、その人物について感想を書いて下さい。

① いかにも頭がいい人かくはんする。	太陽は地球よりはるかに大きい。	彼はめったに椅子を休まない。	④ あつた日に……ない。
--------------------	-----------------	----------------	--------------

161

次の語句を使って短文を作りなさい。

①精密	糸田、かじ部、今まで正確に作り直してあるよ。
②口実	いいわけ。
③極端	ほんはたぐへか、ひとりのふるさま

2

次の語句の意味を図書で調べなさい。

(1) いじめをやめる。 (2) 東京の西の郊外。 (3) 単身赴任をする。 (4) 唯一の宝物。 (5) 嫌な天氣。 (6) 機嫌を直す。 (7) 怪談を聞かせる。 (8) いやいや。 (9) 馬の脚の骨。 (10) 脚本を担当する。 (11) 小学生と勘違いされる。 (12) 責任を逃れる。 (13) 犯人が逃げる。 (14) 映画を撮る。 (15) 吹奏楽部に所属する。 (16) はり吹きだと言われる。 (17) 雄弁に語る。 (18) 雄弁に語る。 (19) 雄花と雌花。 (20) 突然の出来事。 (21) 転んで手を笑く。 (22) 不意の来客に驚く。 (23) 大股で歩く。 (24) きれいな封筒の手紙。 (25) 通りで點てる。

1

次の——線部の漢字の読み方を調べ、（ ）に書き込むもつ。

アベスボラネ テテナ

父	。ぐるさんは、若い頃にせ思のあちこちへ行ったりから、日本へ帰った。
母	。力は事が必要になりたとキニ安心だから、いつもうさぎを飼
僕	。僕には、小学校生へらいと勘違つてゐると感じじて頭にきく。 。ぐるさんの薄ら青看起來がい仕事のからか氣に入らなかつた。

① ② ③の場面で登場人物の「ぐるちゃん」の強いかわる言動をまとめよう。

① 初め	「僕」は、ぐるちゃんの部屋で話を聞いていたとき、 「ぐるちゃんは少し長い仕事に出た。
② P 19 L 14	子供扱いされたいと思ふ頭にきく。
③ P 22 L 15	「僕」は、ぐるちゃんの部屋で話を聞いていたとき、 「ぐるちゃん。」の「ぐるちゃんは、いつも「僕」の母に恋
④ P 24 L 15	僕は、ぐるちゃんと人生を全面的に行かなくなっている。夏休みばかりぐる
⑤ P 25 L 7	四ヶ月ぐらいたん頃、ぐるちゃんから大きなマス

場面ごとの出来事を簡単にまとめる。

津田由起夫。三十八歳。僕の母の弟。いつもうらう。学生の頃に 外国のいろいろ所を旅していらっしゃるから、
--

1 登場人物の「ぐるちゃん」の設定(名前・年齢・仕事・他の登場人物との関係など)について、読み取ったことを書いて。

B 【目標】「ぐるちゃん」に対する「僕」、「母」、「父」それぞれの
名前

「僕」の発言や行動	「僕」のかかづきや取扱い	「僕」の写真を撮る

22. 15行目から25行目の場面で、「僕」が「僕」の顔を取られる。

2

「僕」の思ひが表現されていく部分	「僕」の顔の隠し方	(アーノラント) の話。

19. 15行目から22. 14行目の場面で、「僕」が「僕」の顔を隠す。

1

【図】「僕」の「僕」が「僕」の顔を隠す

アイヌ・ラナツ

C